レストラン施設利用規則

当ホテルでは、すべてのお客様に安全かつ安心してお過ごしいただけますよう、ホテル利用規則に基づき次のレストラン施設利用規則（以下「本利用規則」と称します）を設けております。予めご了承くださいますようお願いいたします。

本利用規則の遵守
当ホテル内のレストラン施設を利用されるお客様は、本利用規則に同意いただいた上でサービスを受けられるものとします。

営業時間
1. レストラン施設の詳しい営業時間は、配布物、ホームページにてご案内いたします。
2. 前項の営業は、特別期間や必要やむを得ない場合には臨時に変更することがございます。その場合には、適当な方法をもってお知らせいたします。

適用範囲
1. 館内の全てのレストラン施設。（「Bar Moet」は対象外）
2. レストラン施設との間で締結する契約及びこれに関連する契約は、この規則の定めるところとし、この規則に定めない事項については、法令又は一般に確立された習慣によるものといたします。
3. レストラン施設が、法令及び習慣に反しない範囲で特約に応じた時は、前項の規定にかかわらず、特約を優先するものとします。

取消料
予約の全部又は一部を取り消した場合、以下に記載する取消料（サービス料、税金を除く）を申し受けます。
1. 料理の決まっているご予約
   ご人数様分の料理の料金
2. 当日料理を決められるご予約（席のみ）
   予約されたレストラン施設における当該予約時間帯の最低コース料金をご人数様分
3. 個室予約
   予約された個室料、並びに料理の料金をご人数様分
   これらの規定に対し下記の取消料を申し受けいたします。
   当日 100%　　前日 50%　　3 日前 30%

※ 既に発注およびその他手配が完了しているもの（別注品を含む）に関しては、手配数分の料金を頂戴します。
※ 天災などの不可抗力による事由や、お客様の責めに帰さない理由による場合は、個別に対応いたします。
※ 貸切予約や団体予約など別途個別に契約を結んだ場合は、その取決めを優先します。

お守りいただきたい事項
1. 食品衛生上、食べきれなかった料理の持ち帰りはお断りしております。
2. 離乳食や特別な制限食などは事前にご連絡ください。制限食につきましては、持ち込まれる食材や理由を事前にご相談いただけましたら、当店での温め等のお手伝いをさせていただきます。
3. ビュッフェをご利用の際は、必要な量だけをお取りいただき、残さずにお召し上がりください。SDGs（持続可能な開発目標）へのご理解とご協力をお願い申し上げます。
4. 車を運転されるお客様は、飲酒をご遠慮いただいております。運転される方への酒類の提供はいたしません。

免責事項

次の項目に該当する場合、当ホテルはその責務を免れるものといたします。

1. 食物アレルギーや宗教上の禁忌食材に関する事前のご連絡がない場合、提供した料理によってお客様に生じた健康や精神的な被害については責任を負いません。
   なお、各厨房では調理作業において、特定原材料８品目、およびその他表示のないアレルギー物質を含む食品や食材を扱っております。同一の調理器具、食用油を使用し調理を行っており、設備環境により微量のアレルギー物質が料理に混入する可能性があり、アレルギー物質を完全に除去した料理を提供できない施設であります。
   宗教上の禁忌食材については事前にご希望を伺い、使用食材の変更で対応いたしますが、レストラン及び宴会場を含む全ての厨房環境は一般調理も行うため、ハラール専用厨房での調理ではありません。
   原材料、調味料等の取扱には十二分に注意を払いますが、同一厨房での調理のため禁忌物質が混入する可能性があります。調味料については内容成分を全て確認が困難なことから万全ではありません。予めご了承ください。（当ホテルは第三者機関によるハラール認証は受けておりません。）
2. 季節や天候、仕入れ状況により、料理の内容や器が変更されることがあります。
3. テイクアウト商品をご購入後、消費期限を過ぎる、または、適切な温度管理がされずに食したことによって生じた健康被害については、責任を負いません。

損害賠償

お客様が故意にレストラン施設の施設・什器等を破損したり、損傷しないよう十分にご注意ください。もし、施設・什器備品等に損傷等損害が発生した場合は、その修理に関してご指示申しあげますので、すみやかに修理していただくか、相当額を弁償していただきます。

解約等

次の項目に該当する場合には、予約を解約させていただきます。なおご利用中であってもレストラン施設を退席していただきます。解約に伴う損害賠償、金銭のお支払いは一切いたしかねます。

1. ホテル利用規則をお守りいただけない場合、並びに本利用規則にご同意いただけない場合
2. 天災、戦争、その他、当ホテルの責に帰することの出来ない事由により営業が不可能になった場合

レストラン施設利用規則の変更

本利用規則は、民法上の定型約款に該当し、この規則の各項目は、お客様の一般の利益に適合する場合又は変更を必要とする相当の事由があると認められる場合には、民法の規定に基づいて変更します。
利用規則を変更する場合、規則を変更する旨および変更後の規則の内容ならびにその効力発生日について、効力発生日の1ヶ月前までにホームページに掲載します。
変更後の規則の効力発生日以降に、お客様が本規約に基づきホテルを利用したときは、本規則の変更に同意したものとみなします。

準拠法

本規定に関して生じる一切の紛争については、当ホテルの所在地を管轄する日本の裁判所において、日本の法令に従い解決されるものとします。

2025 年 5 月 15 日　最終改定